

令和5年2月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	8	議席 番号	18	氏名	諏訪部 孝敏 議員	1/1
発言項目				要 旨		答弁者
1	eスポーツについて			<p>本年2月19日、フィールドディスカバリーゲームin富士宮が行われ、市内外から400人以上の参加者が訪れた。近年、eスポーツは大きな注目を集めており、まちおこしなどに活用している自治体も増えてきている。当市においてもeスポーツを普及していくべきと考えるが、認識を伺う。</p> <p>(1) 富士宮市内における大会の誘致やイベントを開催することで、観光誘客につながると考えるが、見解を伺う。</p> <p>(2) eスポーツを活用した地域活性化や、デジタル技術に通じた人材の育成を提案するが見解を伺う。</p> <p>(3) 他市では、高齢者を対象にeスポーツを通して、健康シニアを増やす取組を行っている。フレイル予防につながると思うが、当市の見解を伺う。</p> <p>(4) eスポーツを活用した、高齢者向けの出前講座の導入を提案するが、見解を伺う。</p>		市 長 教 育 長 関 係 部 長
2	少子高齢化対策について			<p>急速な少子高齢化及び人口減少が進む中で、団塊の世代が全員75歳以上になる2025年問題に向けての現状と課題、今後の取組と少子化対策について伺う。</p> <p>(1) 当市の団塊の世代の人口推移について。</p> <p>(2) 長寿化の進行状況について。</p> <p>(3) 2025年問題への対策について。</p> <p>(4) 少子化対策で岡山県奈義町の取組をどう思うか伺う。</p> <p>(5) 今後一層増えると見込まれる社会保障費の確保について当市の考えを伺う。</p> <p>(6) 高齢者への就労支援対策について。</p>		市 長 教 育 長 関 係 部 長
3	富士宮市手話言語条例制定後の現状について			<p>富士宮市議会は、平成27年11月定例会最終日の12月14日に手話が言語であることの認識に基づき、手話を使用する人への理解と手話の広がりを持って、地域で支えあい、安心安全に暮らすことのできる地域社会の実現を目指す理念を定めた「富士宮市手話言語条例」を全会一致で可決した。施行は平成28年4月1日で、全国の自治体では25番目となり、県内では初の条例となった。以下について伺う。</p> <p>(1) 当市で手話言語条例が制定されたことにより、どのように変化したのか伺う。</p> <p>(2) 手話普及のためのイベント等は定期的に行われているのか伺う。</p> <p>(3) 条例第6条に、総合的かつ計画的に推進していく施策が規定されているが、今まで行った施策を伺う。</p>		市 長 関 係 部 長